

専門科目【生涯発達看護】

| 授業科目名 | 演習 (生涯発達看護) <i>Seminar in Nursing Care across the Lifespan</i> | | | 担当教員 | 姫野 穂子、中村 光江 大重 育美、永松 美雪 原田 紀美枝 | |
|---------|--|-------|-----|-----------|--------------------------------------|--|
| 開講年次 | 1年通年 | セメスター | 1・2 | 時間数 (単位数) | 120 (4) | |
| 必修選択 | 専攻領域必修 | 授業形態 | 演習 | 使用教室 | | |
| 授業の目的 | 各専門領域における国内外の文献をゼミ形式で講読し、クリティークを行う。文献レビューやフィールド活動を通して、各自の研究課題を明確にし、相応しい研究方法を選び、実施可能なレベルの研究計画書を作成する。 | | | | | |
| 到達目標 | 1. 文献検索の方法および文献の種類について理解できる 2. 文献レビュー、論文クリティークを通して、研究の方向性を定めることができる 3. 研究計画書の構成および作成方法が理解できる | | | | | |
| 授業計画 | <p>1回 演習計画のスケジュールおよび、研究動機とテーマについての討議 (姫野、中村、大重、永松、原田)</p> <p>2回 英文献の検索方法 (小川、倉岡、石山、石飛、原田)</p> <p>3回 クリティークの方法 (小川、倉岡、石山、石飛、原田)</p> <p>4回 質的研究論文のクリティークと討議・発表 (小川、倉岡、石山、石飛、原田)</p> <p>5回 量的研究論文のクリティークと討議・発表 (小川、倉岡、石山、石飛、原田)</p> <p>6回 量的研究論文のクリティークと討議・発表 (小川、倉岡、石山、石飛、原田)</p> <p>7回 文献レビューおよびクリティーク・討議 (1) (姫野、中村、大重、永松、原田)</p> <p>8回 文献レビューおよびクリティーク・討議 (2) (姫野、中村、大重、永松、原田)</p> <p>9回 文献レビューおよびクリティーク・討議 (3) (姫野、中村、大重、永松、原田)</p> <p>10回 文献レビューおよびクリティーク・討議 (4) (姫野、中村、大重、永松、原田)</p> <p>11回 文献レビューおよびクリティーク・討議 (5) (姫野、中村、大重、永松、原田)</p> <p>12回 文献レビューおよび研究の仮テーマの検討 (1) (姫野、中村、大重、永松、原田)</p> <p>13回 文献レビューおよび研究の仮テーマの検討 (2) (姫野、中村、大重、永松、原田)</p> <p>14回 文献レビューおよび研究の仮テーマの検討 (3) (姫野、中村、大重、永松、原田)</p> <p>15回 文献レビューおよび研究の仮テーマの検討 (4) (姫野、中村、大重、永松、原田)</p> <p>16回 研究の仮テーマの確定 (姫野、中村、大重、永松、原田)</p> <p>17回 研究の仮テーマにそった文献レビューとクリティーク (1) (姫野、中村、大重、永松、原田)</p> <p>18回 研究の仮テーマにそった文献レビューとクリティーク (2) (姫野、中村、大重、永松、原田)</p> <p>19回 研究の仮テーマにそった文献レビューとクリティーク (3) (姫野、中村、大重、永松、原田)</p> <p>20回 研究の仮テーマにそった文献レビューとクリティーク (4) (姫野、中村、大重、永松、原田)</p> <p>21回 研究の仮テーマにそった文献レビューとクリティーク (5) (姫野、中村、大重、永松、原田)</p> <p>22回 文献レビューに基づき研究計画書の作成 (1) (姫野、中村、大重、永松、原田)</p> <p>23回 文献レビューに基づき研究計画書の作成 (2) (姫野、中村、大重、永松、原田)</p> <p>24回 文献レビューに基づき研究計画書の作成 (3) (姫野、中村、大重、永松、原田)</p> <p>25回 研究計画の中間報告 (姫野、中村、大重、永松、原田)</p> <p>26回 研究計画に関する修正・検討 (1) (姫野、中村、大重、永松、原田)</p> <p>27回 研究計画に関する修正・検討 (2) (姫野、中村、大重、永松、原田)</p> <p>28回 研究計画に関する修正・検討 (3) (姫野、中村、大重、永松、原田)</p> <p>29回 研究計画に関する修正・検討 (4) (姫野、中村、大重、永松、原田)</p> <p>30回 研究計画に関する修正・検討 (5) (姫野、中村、大重、永松、原田)</p> | | | | | |
| 学習方法 | 全領域共通の講義・討議に加え、領域ごとにゼミナール形式で行います。各自が研究テーマを確定し、研究の方向性を導き出せるように進めてください。 | | | | | |
| オフィスアワー | 以下の時間帯およびメールでのアポイントメントにて設定します。 姫野：金曜日の昼休み, t-himeno@jrckicn.ac.jp 中村：火曜日の昼休み, m-nakamura@jrckicn.ac.jp 大重：火曜日, 水曜日の昼休み, n-ooshige@jrckicn.ac.jp 永松：水曜日の昼休み, m-nagamatsu@jrckicn.ac.jp 原田：水曜日の昼休み, k-harada@jrckicn.ac.jp | | | | | |
| テキスト | 指定しない | | | | | |
| 参考文献 | 適宜紹介する | | | | | |
| 評価方法 | 授業への参加度・プレゼンテーション (50%) 研究計画書 (50%) | | | | | |